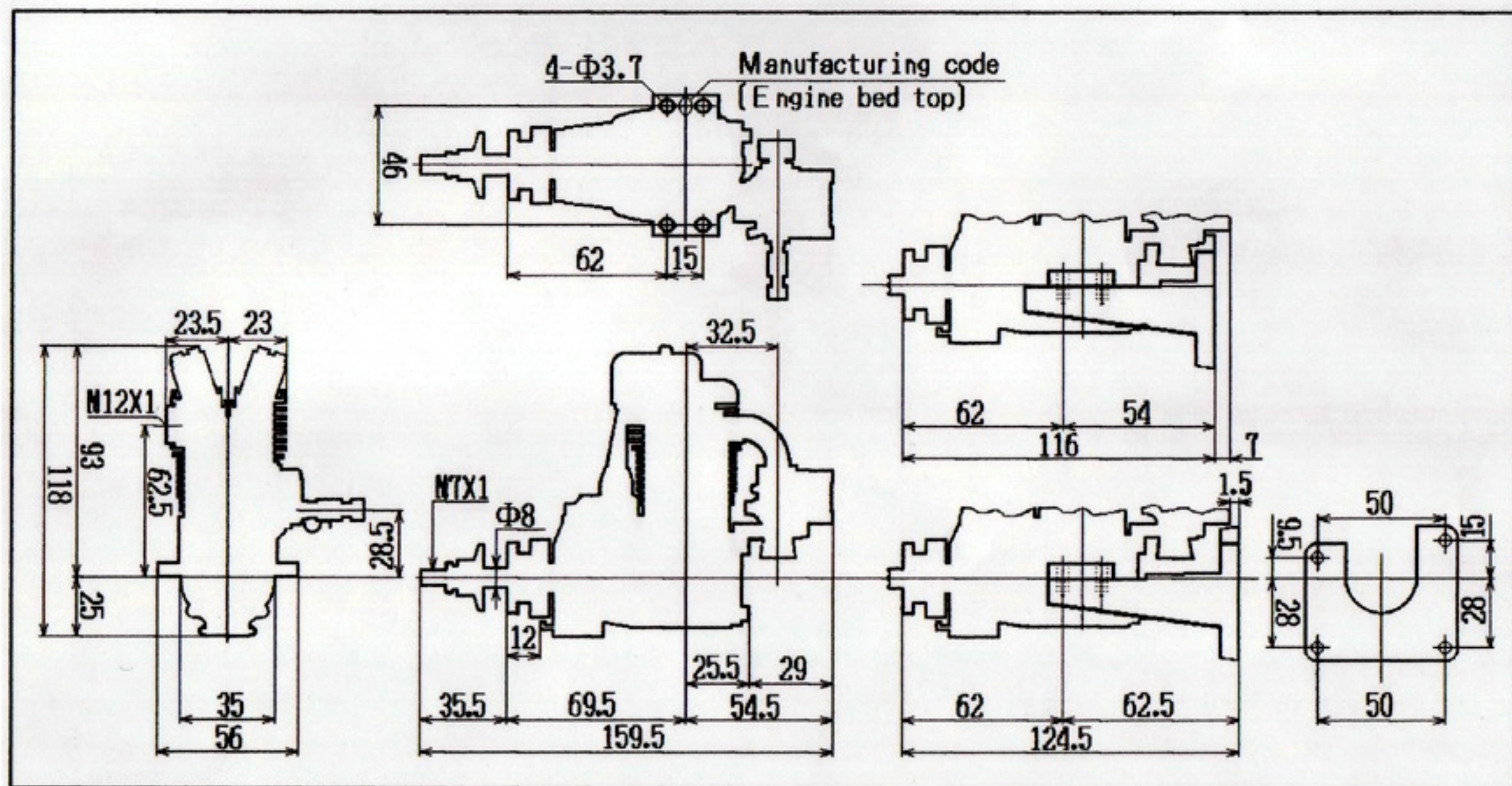


FG-14B 外観主要寸法及び搭載上の注意点



FG-14Bの搭載方法は図のNO1とNO2の二通りがあります。

NO1

カウリング内の奥行きが有る場合は、マウントの後端面からドライブフランジまでの寸法が124.5mmを使用します。
この場合防火壁には、スロットルレバーのリンケージロッドの穴とプラグキャップが通る穴及び燃料チューブが通る穴を開けます。

NO2

カウリング内の奥行きがない場合は、マウントの後端面からドライブフランジまでの寸法が116mmを使用します。
この場合防火壁には、NO1の取付時に加工した穴と、キャブレター後部がマウントより7mm出るので、キャブレターの後部が入る穴を開けます。

いずれにしても防火壁を加工しますので、防火壁の強度が落ちない様な補強をします。